

通信・気象

一 目 統 計

平成13年中

1 1 9 番通報取扱状況

受 信 総 件 数	24,987 件
携 帯 電 話 受 信 件 数	8,657 件
一日あたりの平均受信件数	68.5 件
携帯電話による平均受信件数	23.7 件
通報件数の多かった月	3 月 2,380 件
通報件数の多かった日	3 月 15 日・26 日 110 件
通報件数の多かった曜日	日曜日
通報件数の少なかった曜日	水曜日

気 象 状 況

最 高 気 温	8 月 1 日 37.5℃
最 低 気 温	1 月 20 日 - 3.2℃
最 高 風 速	3 月 5 日 24.8 m/s

(強風波浪注意報による)

年 間 総 雨 量	1,545 mm
1 時間あたりの最高降雨量	36.5mm 13 年 8 月 21 日 23 時～24 時
一日あたりの最高降雨量	301.5 mm
最 多 風 向	西 北 西
最 少 風 向	東 北 東

医療情報案内状況

案 内 総 件 数	5,994 件
一日あたりの平均案内数	16.4 件
案内科目の多い順位	1. 小児科 2. 内科 3. 外科
案内件数の多かった月	1 月 732 件
案内件数の少なかった月	11 月 355 件
案内件数が多かった日	1 月 1 日 96 件
案内件数が少なかった日	12 月 3 日 1 件
案内件数が多かった曜日	祝日、日曜日
案内件数が少なかった曜日	金曜日
案内件数が多い時間帯	4 時～6 時
年齢別案内件数が多い年齢	0～5 歳

消防通信施設の概要

消防通信施設は、119番の通報を的確に受信して、消防車両・救急車等の必要車両を選定し、迅速に出動させるもので、消防・救急業務の中核的役割を果たす施設です。

施設の概要は、コンピューターを使って、消防本部情報指令室と各消防署及び分署等の間を有線でオンライン化するとともに、情報指令室と各消防車両・救急車及び各車両間も無線回線を使用してネットワーク化を図っていましたが、平成8年7月には「災害に強い安全なまちづくり」の一環として、最新のコンピューターを駆使した「消防緊急通信指令システム」を導入し、119番受信時に災害地点の決定、出動部隊の選定、一斉指令、災害支援情報の提供など、消防・救急隊の合理的かつ効果的な運用を図っています。

消防緊急通信指令システムの主な特徴

- (1) 119番災害通報（有線）者の住所、電話番号データを入力すると同時に、通報場所付近の地図をCRT画面に表示し、災害場所を迅速確実に把握することができる。
- (2) 火災・救急等の災害出動指令は、各消防署へ災害種別、災害地点住所を音声合成により自動指令を放送（出動分団へは自動電話連絡）するとともに地図付き指令書を自動発送する。
- (3) 常に消防車や救急車の車両状況をコンピューターが把握し、災害発生場所に近い部隊を瞬時に自動選定する。
- (4) 情報指令室内の各表示盤により、受付指令業務に必要な車両状況及び支援情報が常時確認
 - ・管内地図表示盤
市全域の地図に119番着信時にNTT發送局の表示及び該当地区に火災・救急・その他の災害種別を表示する。
 - ・車両運用表示盤
車両運用管理装置の車載端末装置、指令台及び署所端末装置の入力操作により車両動態を表示する。
 - ・総合情報表示盤
災害統計、気象情報等を表示する。
 - ・70インチプロジェクター
地図等検索装置の地図、日本語ディスプレイ、書画カメラ等の各種情報を表示する。
- (5) 各消防分団（23分団）への火災指令は、市防災行政無線システムと接続して無線FAXにより指令書を送信するとともに召集サイレンを吹鳴する。

ケーブルテレビによる災害情報案内

市民の火災等災害への関心は非常に高く、火災などの災害情報はこれまで消防テレホンガイド（15回線）により市民に案内していましたが、市民からの問い合わせが殺到し電話が掛かりにくい状態であり、より効率的に知らせるには、ケーブルテレビ（CTV）のネットワークを媒体として、ケーブルテレビの副音声による災害情報の提供を9月1日（防災の日）からテレガイドと併用して案内を開始した。

車載式画像伝送システム

救助工作車（Ⅲ型）の照明灯上部に設置した車載カメラで災害現場の状況を携帯電話を利用して、情報指令室のパソコンに伝送し70インチプロジェクターにリアルタイムな現場の画像情報を提供し、支援活動に生かしている。なお、カメラ操作等はすべて情報指令室のパソコンによる遠隔操作により運用している。

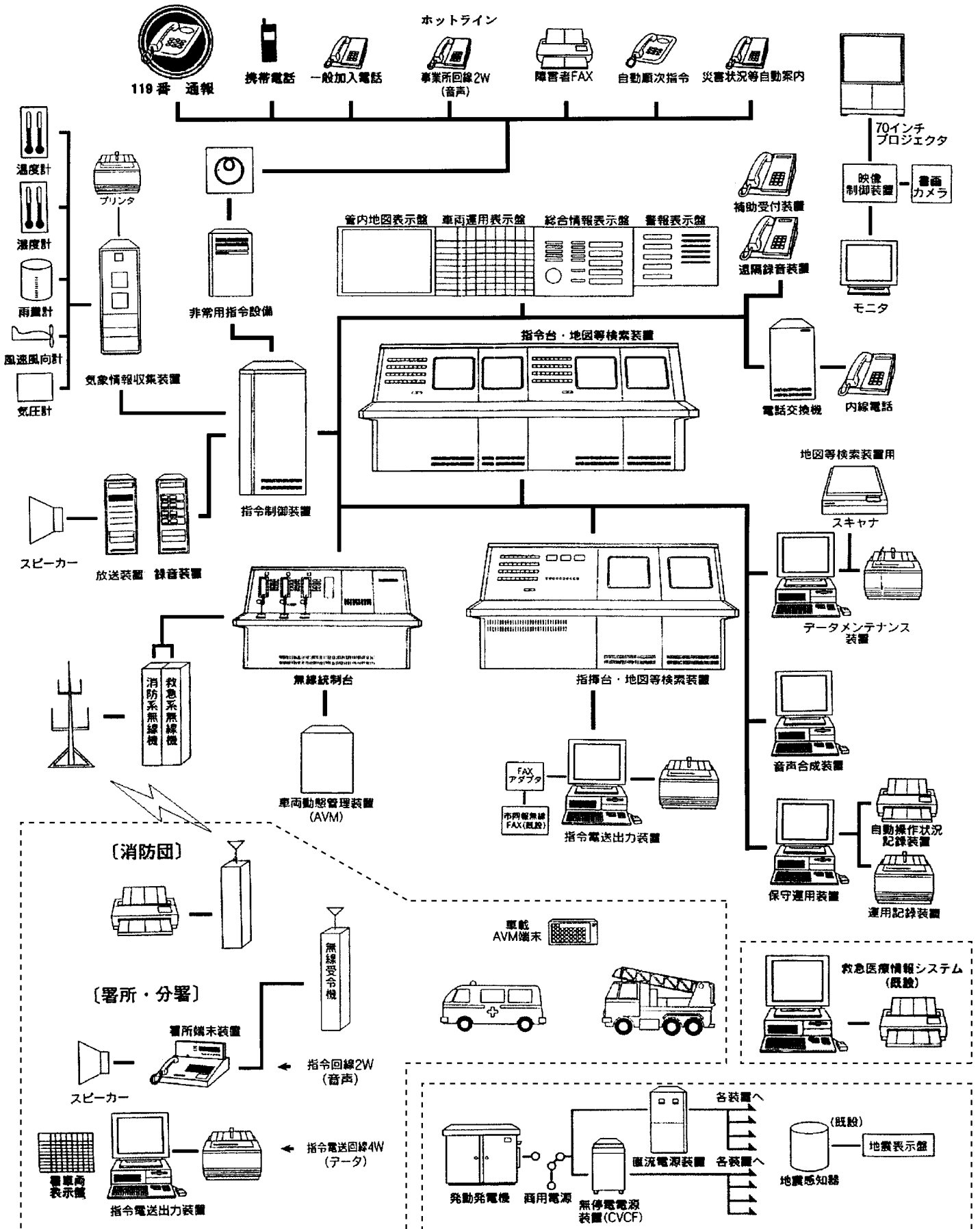
緊急通報システム（安心電話）

高齢者で「ひとり暮らし」の人を対象に、平成2年10月より市福祉部と消防本部と共用運用を図っている。緊急通報は市福祉部が民間業者に業務委託しており、委託業者から消防本部にID番号等で通報されるシステムとなっている。平成14年3月末で登録者数は約330人である。

聴覚障害者緊急通報FAX

聴覚障害者用ファックスの運用は、昭和63年7月から情報指令室に専用ファックスが設置されている。

消防緊急通信指令施設システムの構成



119番通報受付取扱状況

(平成13年中)

月	火災	救急	警戒	救助	案内	悪戯	誤報	同報	携帯	その他	合計
1	15	689	22	6	93	82	68	56	725	386	2,142
2	17	610	14	10	63	101	55	49	560	346	1,825
3	14	691	20	13	72	87	64	40	867	512	2,380
4	13	652	26	11	57	76	67	78	792	390	2,162
5	12	586	20	8	89	78	60	49	793	399	2,094
6	17	617	26	5	57	73	60	41	767	389	2,052
7	11	678	27	4	71	54	50	53	769	414	2,131
8	15	612	17	8	91	49	63	42	763	381	2,041
9	11	626	28	11	67	63	62	61	605	508	2,042
10	8	671	18	11	50	53	60	37	624	401	1,933
11	15	666	24	8	58	63	60	43	731	422	2,090
12	10	719	32	6	88	50	61	41	661	437	2,095
合計	158	7,807	274	101	856	829	730	590	8,657	4,985	24,987

備考 携帯電話からの通報含む。 ※携帯電話からの通報は総受付件数の約35%を占める。

携帯電話119番通報受付取扱状況

(平成13年中)

〔 災 害 事 案 〕						
市町村 種別	四日市市消防 管内	桑名市消防 管内	菰野町消防 管内	鈴鹿市消防 管内	亀山市消防 管内	合計
火災	51件	69件	12件	1063件	31件	269件
救急	1,484件	899件	190件	1,108件	282件	3,963件
同報	254件					254件
その他の災害	184件	29件	4件	18件	15件	250件
合計	1,973件	997件	206件	1,232件	328件	4,736件
比率	41.7%	21.1%	4.3%	26.0%	6.9%	100%
〔 転 送 先 不 特 定 〕						
種別 件数	まちがい	応答なし	いたずら	その他	ブロック外通報	合計
	342件	1,006件	1,450件	1,050件	73件	3,921件

備考 携帯電話による災害通報以外の転送先不特定件数は携帯受付件数の約45%を占める。

通信施設保有状況

(平成13年中)

区分 所属別	消防緊急通信指令施設Ⅱ型	火災報知電話	ホットライン	指令電話	道路	電話交換機	加入電話(回線)	テレフォンガイド(回線)	障害者専用ファックス	消防無線電話			救急無線		心電図伝送装置	消防団無線電話車載	県防災無線電話		市防災行政用無線電話	フアクシミリ	無線フアクシミリ	携帯電話	船舶無線	
										基地	移動	携帯	基地	移動(車載)			地上・衛星	防災相互波						
																								消防車積載
合計	1	42	33	7	1	1	34	15	1	1	24	22	50	1	9	7	24	2	8	1	9	1	10	1
消防本部	1	42	33		1	1	18	15	1	1		12	6	1				2	3	1	1	1	1	
中消防署				1			4				8	2	14		3	2			2		1		3	
西分署				1			2				2	1	3		1	1					1		1	
港分署				1			1				※2	1	2						1		1			1
北消防署				1			2				5	2	10		1	1			1		1		1	
朝日川越分署				1			3				1	1	5		1	1					1		1	
北西救急分駐所				1			1						1		1	1					1		1	
南消防署				1			4				6	3	9		2	1			1		2		2	
消防団																	24							

◎※船舶に積載

◎県防災行政無線電話には、衛星可搬型地球局含む。

無線配置状況

<p>消防本部</p> <p>○車載無線(よっかいち)</p> <p>広報車 61 指揮車 51 広報車 68. 69. 73. 78 原液搬送車 76</p> <p>○携帯無線(よっかいち)</p> <p>しき、 そらむ、 よぼう 800. 801. 802. 810. 822. 820</p> <p>○基地局</p> <p>よっかいちしょうぼう きゅうきゅうよっかいち 三重県防災行政無線(固定局) 四日市市防災行政無線(Ⅱ)</p>	<p>中消防署</p> <p>○車載無線(よっかいち)</p> <p>ポンプ車 1 水槽付ポンプ車 5 化学車 8 水槽車 11 はしご車 31 高所放水車 35 救助工作車(Ⅲ) 41 広報車 62. 72 原液運搬車 74</p> <p>○携帯無線(よっかいちなか)</p> <p>100. 101. 102. 103. 105. 106. 107. 141. 142. 143. 144. 145. 190. 191</p> <p>○救急無線</p> <p>(きゅうきゅうよっかいち) 高規格救急車 1 救急車 7 救急車 9</p>	<p>北消防署</p> <p>○車載無線(よっかいち)</p> <p>ポンプ車 2 水槽付ポンプ車 6 化学車 9 屈折はしご車 32 救助工作車(Ⅱ) 43 広報車 63. 65</p> <p>○携帯無線(よっかいちきた)</p> <p>200. 201. 202. 203. 204. 205. 241. 242. 290. 291</p> <p>○救急無線</p> <p>(きゅうきゅうよっかいち) 高規格救急車 5</p>	<p>南消防署</p> <p>○車載無線(よっかいち)</p> <p>ポンプ車 3 水槽付ポンプ車 7 化学車 10 はしご車 33 高所放水車 34 原液運搬車 36 広報車 64. 80 立入検査車 66</p> <p>○携帯無線(よっかいちみなみ)</p> <p>300. 301. 302. 303. 304. 390. 391. 392.</p> <p>○救急無線</p> <p>(きゅうきゅうよっかいち) 高規格救急車 3 救急車 2</p>
<p>四日市市消防団 (よっかいちしょうぼうだん)</p> <p>○消防団本部 1 ポンプ車 他23</p>	<p>北西救急分駐所</p> <p>○救急無線</p> <p>(きゅうきゅうよっかいち) 救急車 4</p> <p>○携帯無線(よっかいちほくせい)</p> <p>790</p>	<p>西分署</p> <p>○車載無線(よっかいち)</p> <p>水槽付ポンプ車 14. 15 広報車 70</p> <p>○携帯無線(よっかいちにし)</p> <p>401. 402. 490</p> <p>○救急無線</p> <p>(きゅうきゅうよっかいち) 救急車 6</p>	<p>朝日川越分署</p> <p>○車載無線(よっかいち)</p> <p>広報車 79</p> <p>○携帯無線(よっかいちあさかわ)</p> <p>501. 502. 503. 590. 591</p> <p>○救急無線</p> <p>(きゅうきゅうよっかいち) 高規格救急車 8</p>
<p>港分署</p> <p>○車載無線(よっかいち)</p> <p>あさかぜ 1. 2 広報車 71</p> <p>○携帯無線(よっかいちみなと)</p> <p>601. 602</p>			

月別救急医療情報案内状況

三重県救急医療情報システムは昭和57年12月1日に四日市地域ほか5地域でサービスを開始、翌昭和58年12月1日に全県をネットワーク化して現在に至っています。このシステムは、参加医療機関（病院・診療所）と救急医療情報センターとをコンピュータを介して通信回線で結び、救急医療に必要な情報を収集しており、「救急車を呼ぶまでもなく近くの病院等の紹介」を市民等からの問い合わせに対し、迅速かつ生活に最適な医療機を案内することで、救急医療行政の充実に期するものです。なお、平成10年3月から、広域災害時における、病院間及び病院関係機関間の情報提供並びに迅速な医療救護班の設置にかかる情報提供等を行えるよう救急医療情報システムの設備充実を図っています。

(平成13年中)

月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
科目別	合計	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
合計	5,994	732	401	577	563	624	392	517	519	445	375	355	494
内科	1,541	200	121	169	142	142	86	109	141	116	93	94	128
小児科	1,760	249	113	189	166	185	121	153	126	105	101	79	173
外科	786	74	42	60	66	86	56	94	83	71	60	52	42
整形外科	737	74	61	55	86	75	50	69	57	53	48	52	57
産婦人科	66	12	3	5	8	6	3	6	4	9	3	3	4
眼科	378	38	20	38	34	47	27	30	43	33	21	22	25
耳鼻科	394	47	20	37	25	54	25	26	28	28	27	32	45
皮膚科	101	13	5	3	7	17	9	8	22	5	1	7	4
泌尿器科	77	6	6	5	7	4	6	9	5	7	9	4	9
精神神経科	4				2					1		1	
脳神経外科	123	14	8	15	16	7	7	13	6	15	10	7	5
循環器科	6	2		1					1	1	1		
呼吸器科	3				1	1						1	
消化器科	15	2	2		3		1		3	1	1	1	1
歯科	3	1					1						1

医療情報案内 TEL 53-1199 ※合計数値には、「案内できなかった」件を3含む。

気象予報・警報発表状況

本市は、三重県の北勢地域に位置し年間を通じ温暖な地域である。気象に関する警報の発表は、概ね1年間で9回程度で特に台風接近時に多く発表されている。また、注意報については、概ね1年間に328回程度となっており、内訳では「強風注意報」「波浪注意報」「雷注意報」に関する内容が多くなっている。

台風は年に2～3回本市に接近するが、平成13年には台風11号と15号が県南部の沿岸添いをゆっくりとした速度で通過して大雨を降らし県の南勢地域に大きな被害をもたらした。

(平成13年中)

種別	月別												発表回数計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
暴風警報								1	1				2
大雨警報								1					1
洪水警報								1					1
波浪警報								2	1				3
大雪警報	1												1
高潮警報								1					1
津波注意報													0
強風注意報	15	8	10	6	4	1	1	3	5	7	7	10	77
波浪注意報	13	7	10	6	4	1	1	3	5	7	7	10	74
大雨注意報	1					4	8	9	6	1			29
洪水注意報	1					4	8	9	6	1			29
雷注意報	2	1	3	1	3	7	15	13	6	3	1	2	57
濃霧注意報	1	1	1		1	2				3	1	1	11
大雪注意報	5		1										6
風雪注意報	5	1	1									1	8
高潮注意報								2	1		3		6
乾燥注意報	4	4	5	7	2	2						6	30
霜注意報													0
なだれ注意報													0
低温注意報			1										1
計	48	22	32	20	14	21	33	45	31	22	19	30	337

火災気象通報	13	15	18	14	5	2	1			3	12	10	93
--------	----	----	----	----	---	---	---	--	--	---	----	----	----

気 象 状 況

風速・湿度・気温・気圧・風向・降雨量

(平成13年中)

種別		月別												
		年間	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
風速 (m/s)	平均	2.8	3.2	3.1	3.0	2.6	2.4	2.1	2.1	2.5	2.5	2.4	2.3	2.7
	最高	24.8	21.1	18.9	24.8	21.4	16.2	17.6	16.1	20.5	19.7	16.8	21.3	20.4
湿度 (%)	平均	74.8	68.0	88.2	66.7	65.7	77.5	78.6	78.8	83.2	78.9	73.6	69.0	69.3
	最低	15.4	32.2	20.0	23.5	15.4	19.1	30.9	59.9	39.6	33.1	29.1	31.1	35.4
気温 (℃)	平均	14.8	3.2	4.8	7.4	13.2	18.3	21.9	26.8	25.8	22.2	17.0	10.7	5.9
	最高	36.4	11.7	18.8	19.4	24.4	28.0	32.8	36.4	29.9	31.6	27.6	16.0	15.1
	最低	-3.2	-3.2	-2.8	-2.9	1.0	9.9	13.3	20.0	18.5	11.9	9.1	1.0	-0.9
気圧 (hpa)	平均	1017.8	1020.0	1022.7	1016.0	1018.8	1014.9	1012.5	1013.5	1012.8	1015.8	1020.5	1021.5	1024.2
	最高	1032.3	1031.9	1032.3	1028.4	1024.9	1024.2	1018.1	1017.3	1021.1	1026.5	1030.8	1028.9	1031.4
	最低	989.5	1005.9	1007.2	1004.8	1006.2	1003.7	1007.0	1008.6	989.5	999.7	1007.0	1012.5	1011.8
風 向 (時間毎)	東	2.0	0.8	1.0	1.7	1.8	3.4	2.9	3.2	3.3	1.9	1.7	1.3	1.1
	東南東	5.7	0.8	0.8	3.4	5.5	13.4	8.6	11.2	9.3	8.3	3.7	2.0	1.6
	南東	8.9	0.9	0.9	3.7	8.5	15.4	15.0	23.3	21.5	11.8	3.2	2.5	1.0
	南南東	3.6	0.9	0.5	2.5	4.1	5.2	5.3	8.7	8.7	3.3	2.1	0.9	0.5
	南	3.3	0.8	0.6	2.3	4.9	4.3	5.7	7.2	5.4	4.2	2.3	0.6	0.7
	南南西	2.9	1.2	1.2	1.6	2.5	1.5	3.0	1.9	1.4	1.6	1.1	1.1	2.1
	南西	2.3	3.4	1.7	2.1	1.6	1.4	3.6	1.5	1.1	1.4	2.2	2.7	4.7
	西南西	5.7	13.1	6.0	6.7	3.5	3.7	7.6	2.3	2.0	2.8	5.4	6.0	9.3
	西	9.3	16.5	11.7	10.2	6.6	5.5	6.8	3.7	4.9	6.9	8.6	12.5	17.3
	西北西	22.4	18.6	31.1	25.4	27.2	15.9	14.1	13.7	16.4	23.6	29.1	30.8	22.9
	北西	13.3	17.8	18.2	16.1	12.8	10.2	7.8	8.3	10.0	14.1	15.3	15.8	13.5
	北北西	6.1	7.2	8.0	7.1	5.0	4.4	4.3	4.5	4.3	6.3	7.4	6.9	7.3
	北	5.6	6.7	6.7	5.9	5.7	5.1	4.5	3.3	3.9	5.8	7.6	5.5	6.4
	北北東	5.3	5.5	6.3	6.1	5.8	4.6	5.2	3.5	4.1	4.7	6.1	5.6	6.2
	北東	2.8	3.4	3.1	3.1	2.5	2.9	2.9	1.6	1.8	2.0	2.6	4.1	3.5
	東北東	1.7	1.8	1.8	1.5	1.6	2.7	2.0	1.9	1.8	1.2	1.2	1.2	1.5
静穏	0.4	0.5	0.4	0.6	0.4	0.4	0.7	0.2	0.1	0.1	0.4	0.5	0.4	
降雨量 (mm)	日数	100	9	8	13	6	8	13	6	11	10	9	6	1
	時間最高	36.5	8.5	4.5	15.5	5.0	10.5	15.0	6.0	36.5	14.5	13.0	3.5	5.5
	1日最高	114.0	26.0	17.5	41.5	31.0	60.0	93.5	9.0	114.0	68.0	65.5	25.5	28.0
	合計	1545.0	136.0	41.5	104.0	53.5	183.0	249.5	23.0	301.5	176.0	189.5	50.5	37.0

(注) 平均降雨量とは、雨日数に対する1日間の平均雨量。観測場所は消防本部。

地震関係情報

県内における活断層の分布は、北勢地域から中勢地域及び伊賀地域にかけて多く分布しており、特に活断層が集中しているのが鈴鹿山脈や布引山地の東側に最も多くの活断層が南北方向に断続的に連なっている。マグニチュード(M) 7.2の地震が発生すれば北勢地域から中勢地域北部にかけて、震度6弱の地震を受ける可能性のある地域が分布しており、これらの地域では、プレート境界型地震だけでなく内陸直下型地震でも大きな地震動を受けることが予想される。また、政府の地震調査推進本部の地震調査委員会(2001/09/27)では、南海トラフ付近を震源とする南海地震と東南海地震が起きる時期として、今後30年以内に発生する確率は、南海地震で40%、東南海地震で50%と予想され10年以内に大地震が発生する確率10%未満、東南海地震で10%程度との予想を発表し、地震規模は南海地震でM8.4前後、東南海地震でM8.1前後、同時発生の場合は国内最大級のM8.5前後になる可能性が高いと推定しており、北勢地域では震度6弱～強の強い揺れとなると予想される。

なお、政府の中央防災会議は(2002/03/04)東海地震に備えた防災対策強化地域の指定を見直す「東海地震対策専門調査会」を開き、5都県の計62市町村を新たに指定する方針を決めた。三重県では、津波被害の恐れがある(地震発生から20分以内に3m以上の津波と満潮時に津波が陸地より2m以上高くなる)志摩半島の3町(大王町、志摩町、阿児町)が追加される見込みで4月中には正式に決定される。

三重県近隣府県で発生した地震は、平成13年中に24回程度、その内有感地震は10回程度で震度は1～2程度であった。

各地の震度に関する情報

(平成13年中)

月 日 時間	震 度 四日市	震 源 地	震源の深さ (km)	地震の規模・震度等 (M)	
平成13年					
1月6日・11:48頃	2	岐阜県美濃東部	40	4.9	
1月12日・8:00頃	2	兵庫県北部	10	5.4	
1月25日・19:45頃	0	徳島県北部	50	4.9	徳島県 震度2
1月26日・8:42頃	0	京都府南部	20	4.2	京都府 震度3
2月7日・5:28頃	0	愛知県渥美	10	2.8	渥美町 震度1
2月23日・7:23頃	2	静岡県西部	50	5.3	
3月17日・23:13頃	0	和歌山県北部	10	2.8	和歌山 震度1
3月17日・23:16頃	0	愛知県西部	40	3.6	常滑市 震度1
3月24日・15:28頃	2	広島県安芸灘	60	6.4	広島県河内 震度6弱 (死者2名、負傷者253名、全壊27棟、 半壊64棟、一部破損18064棟)
3月30日・4:50頃	0	京都府南部	20	3.8	京都府 震度2
4月3日・23:57頃	1	静岡県中部	30	5.3	
4月15日・17:54頃	0	和歌山県南部	20	4.1	奈良県 震度2
4月25日・23:40頃	0	兵庫県日向灘	30	5.6	兵庫県 震度2
4月30日・16:29頃	0	紀伊水道	10	3.2	和歌山市 震度1
5月23日・8:50頃	0	三重県中部	40	3.5	紀伊長島 震度2
6月21日・8:34頃	1	伊勢湾	10	3.7	
8月25日・22:21頃	1	京都府南部	10	5.3	
9月13日・5:43頃	0	熊野灘	50	4.1	
9月22日・18:11頃	2	愛知県西部	40	4.1	
9月27日・18:14頃	2	愛知県西部	20	4.1	
10月2日・21:14頃	0	紀伊半島沖	30	4.7	海山町 震度2
10月15日・18:23頃	0	伊勢湾	10	3.2	
11月17日・5:34頃	1	遠州灘	30	4.0	